



第69期 ビジネスレポート

2016年4月1日 >>> 2017年3月31日

 **Soken**

綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第69期(2016年4月1日から2017年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2017年6月
代表取締役社長 逢坂 紀行



● 持続的な成長の実現に向けて

当期を最終年度とする3ヶ年の中期経営計画「New Value 2016」では、「中国・東南アジア地域での事業拡大」と「新たな製品・サービスの創出」を基本方針として掲げ、中国・東南アジア地域での販売・生産体制の強化、事業領域拡大に向けた新製品の開発・展開や新事業地域の探索、新規事業での量産技術の確立などに取り組み、今後の成長・発展に向けた事業基盤を構築することができました。しかしながら、中国やアジア新興国の景気減速に伴う事業環境の悪化や新規事業の立上げが遅れたことなどにより、売上高・利益とも目標値を大幅に下回る結果となりました。

新たな中期経営計画「New Value 2019」(2017年度～2019年度)では、前中期経営計画の基本方針を踏襲しつつも、中国地域を中心

に市場・顧客ニーズへの対応力をより高めることで事業規模の拡大と収益性の向上を果たすとともに、革新的な材料・技術の開発・導入、新たな事業領域の開拓などのための成長投資を拡大することで持続的な成長路線の確立を目指し、アジア地域における当社グループの存在感を高めてまいります。

また、事業環境の変化に柔軟かつ迅速に対応するために、多様な人材の確保・育成、資産・資本効率の向上、リスクマネジメントの高度化などに取り組み、経営基盤の強化を図るとともに、安全・安定操業の確保、品質の維持・向上、コンプライアンスの徹底を図り、企業価値の向上に努めてまいります。

今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

● 連結中期経営計画「New Value 2019」の概要

<グループビジョン>

お客様の想いをかなえる新たな価値創造に挑戦し、アジアで、なくてはならない企業となります。

<基本方針>

- 中国・東南アジア地域での事業拡大と収益性向上
- 新たな製品・サービスの創出、成長投資の積極拡大

<基本戦略>

- ① 既存事業の事業領域拡大と収益性向上
- ② 将来に向けた新たな製品・サービスの創出
- ③ 持続的成長を支える経営基盤の強化
- ④ 環境変化に適応する多様な人材の確保・育成

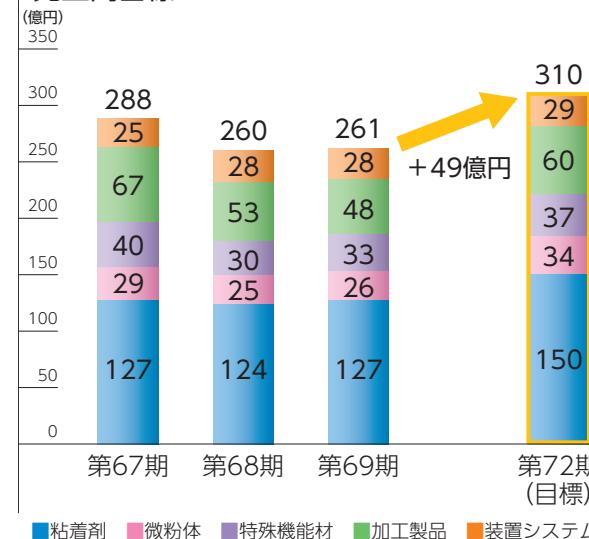
<数値目標 (2019年度) >

連結売上高	310億円
連結営業利益	30億円
ROA	8%以上
ROE	9%以上

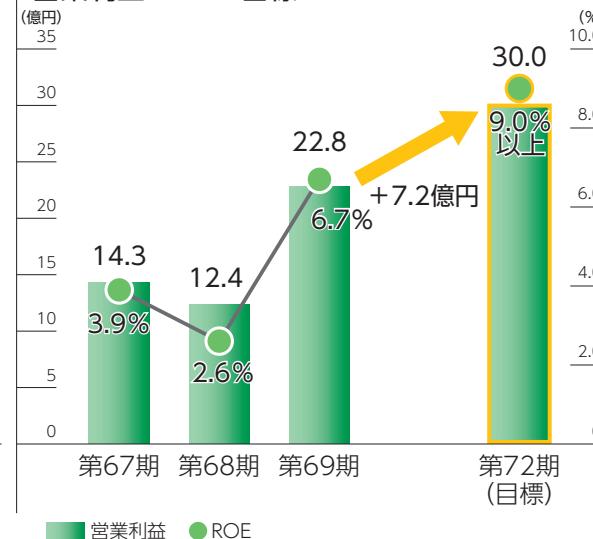
<投資計画 (3年間) >

設備投資	55億円
成長投資枠	30億円

売上高目標



営業利益・ROE 目標



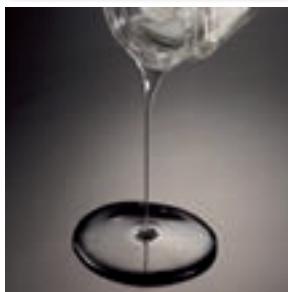
●次期の見通し

次期の事業環境は、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にありますが、当社グループといたしましては、液晶ディスプレイ関連の産業集積が進む中国市場でのニーズ対応力強化、受託生産案件の拡充や需要が高まる環境配慮型製品の展開によるシェア拡大、ナノインプリント関連製品等の新規事業の販売拡大、新製品・サービス創出に向けた研究開発体制の強化に取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、売上高は中国市場でのケミカルズの販売増により270億円を見込んでおりますが、利益面では、原料価格の上昇や減価償却費の増加などの減益要因が見込まれることから、経常利益は18億円、親会社株主に帰属する当期純利益は13億円を見込んでおります。

●商品ユニット別の概況

粘着剤

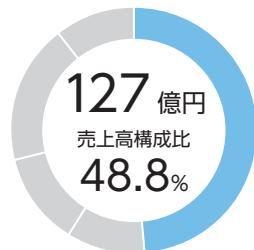


当期 液晶ディスプレイ関連用途、建材・自動車分野など一般用途の販売数量がともに増加したことにより、売上高は前期を上回りました。

次期 中国市場における液晶ディスプレイ関連分野の需要拡大に応じた生産・供給能力の増強、建材・自動車分野等での環境配慮型製品の販売拡大に注力するとともに、インド市場など将来有望地域への進出に向けた本格的な調査を進めてまいります。

主な用途

光学フィルム
両面テープ
ラベル用



微粉体

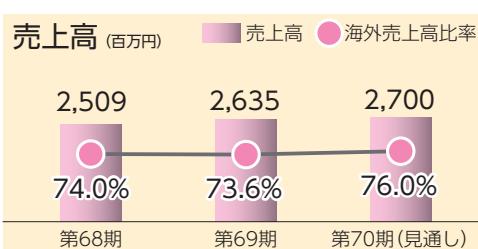
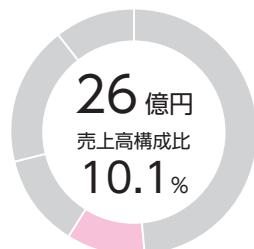


当期 中国市場における光拡散フィルム用途の販売数量が増加したことにより、売上高は前期を上回りました。

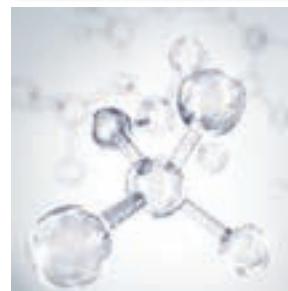
次期 中国市場における光拡散フィルム用途でのシェアの維持・向上を図るため、差別化製品の展開、安定生産・供給体制の構築に注力するとともに、新製品による用途・顧客開拓に取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
化粧品



特殊機能材

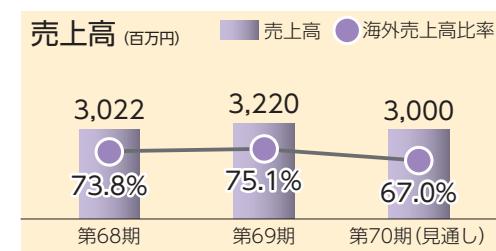
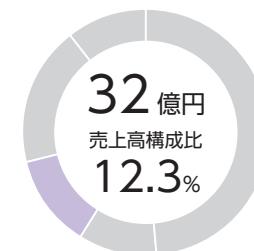


当期 建材用途および中国市場における電子回路材料用途の販売数量が増加したことにより、売上高は前期を上回りました。

次期 中国市場における電子回路材料用途の生産・販売体制を再編し、収益性の改善を図るとともに、環境配慮型製品による樹脂改質剤や医療用途などでの新規案件獲得に注力してまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ



加工製品

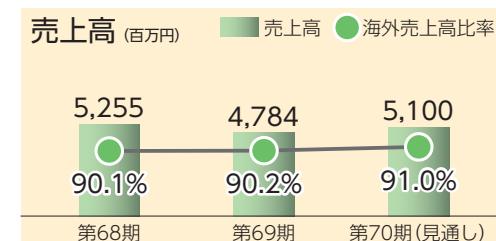
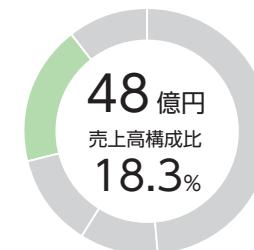


当期 中国市場における家電用途の販売数量が増加したものの、情報電子機器用途の販売数量が減少したことにくわえ、円高の影響を大きく受けて売上高は前期を下回りました。

次期 競争が激化する中国市場において、環境配慮型製品による自動車・医療分野等への本格参入に注力するとともに、シェアが低い分野での受託生産案件に積極対応することでシェア拡大と収益性の向上を図ってまいります。

主な用途

情報電子機器
家電
建築



装置システム

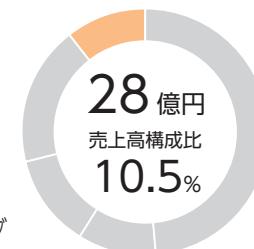


当期 メンテナンス・熱媒体油の販売が増加したものの、設備関連の工事完成高が減少したことにより、売上高は前期を下回りました。

次期 コスト構造改革やストック型ビジネスの探索・展開による事業構造改革を推進し、収益性の向上を図るとともに、設備関連の技術開発体制を再編し、新規事業開発を加速してまいります。

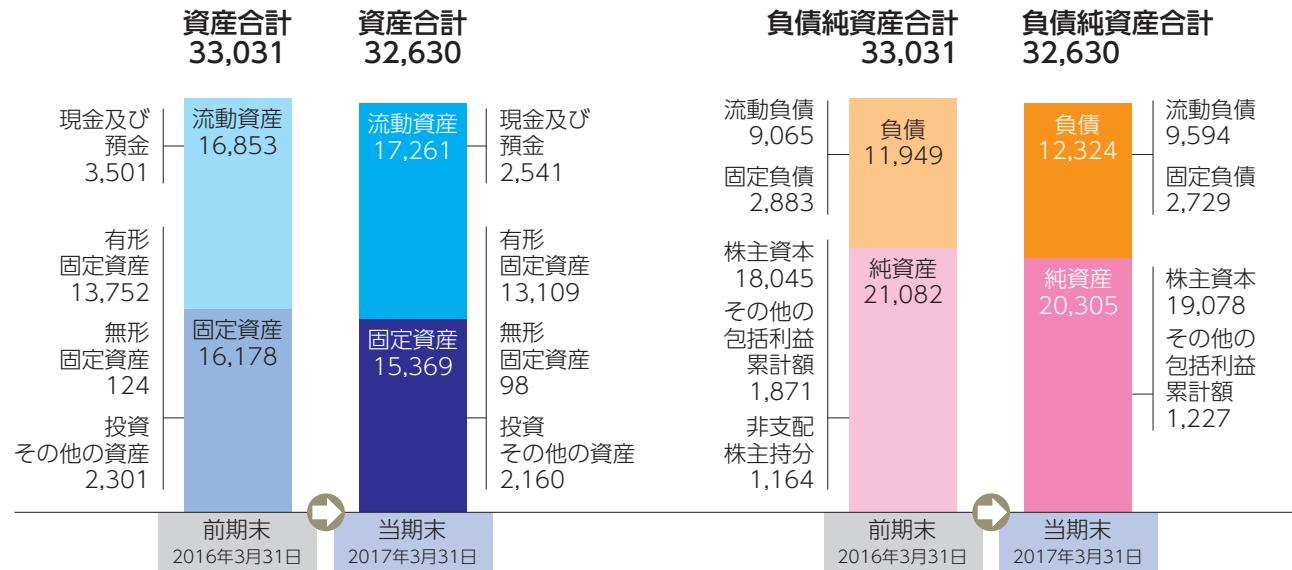
主な製品等

熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング

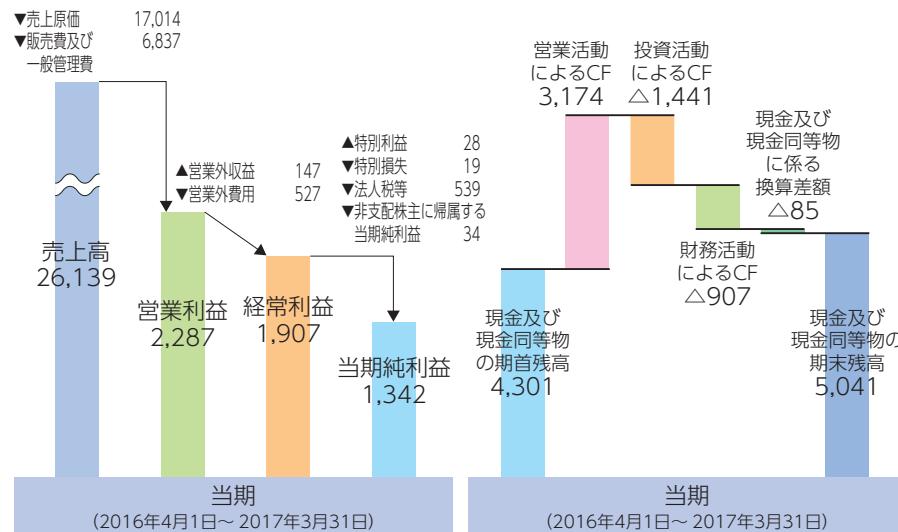


(2017年3月31日現在)

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

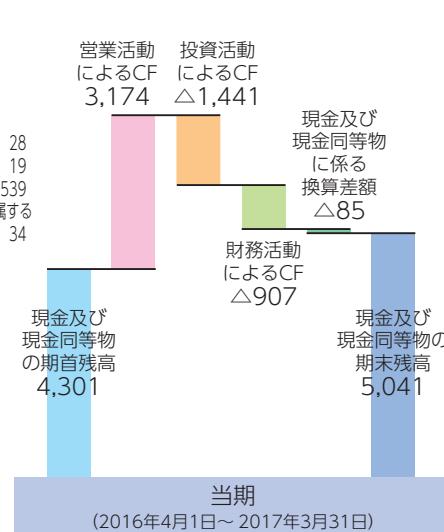


連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書
売上高営業利益率は、販売数量増、減価償却費の減少、生産合理化によるコスト削減効果等により、前期4.8%から8.8%に改善しています。

Point 2

② 財務指標
総資産経常利益率(ROA)は、前期3.0%から5.8%に、自己資本当期純利益率(ROE)は、前期2.6%から6.7%に、それぞれ改善しています。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2017年6月23日現在)

- 代表取締役社長 逢坂 紀 行
- 常務取締役 御手洗 寿 雄
- 取締役 佐藤 雅 裕
- 取締役 福田 純一郎
- 取締役 泉浦 伸 行
- 社外取締役 荒井 寿 光
- 常勤監査役 池田 裕 治
- 監査役 今井 達 裕
- 社外監査役 鈴木 仁 志
- 社外監査役 布施木 孝 叔

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社等

- 綜研テクニクス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数

33,200,000株

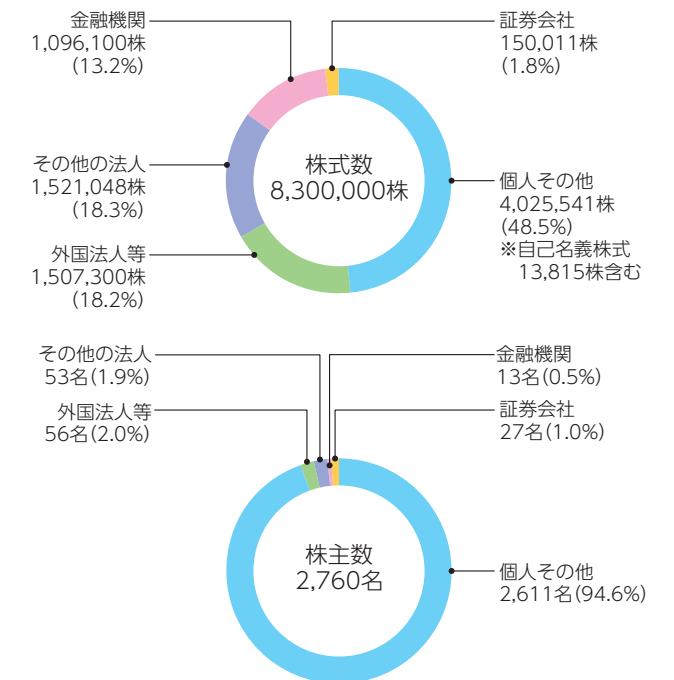
発行済株式の総数

8,300,000株

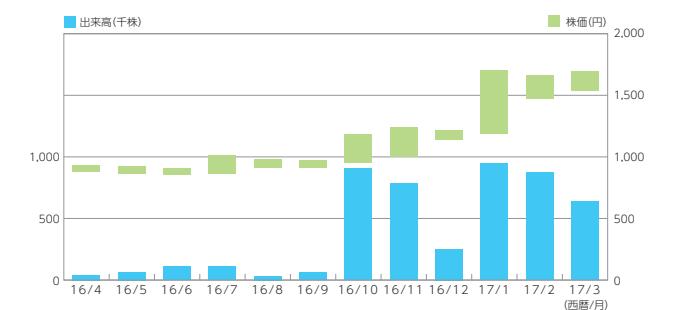
株主数

2,760名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト尾崎わたるさんの作品(作品名:「イルカと競争だ!」)を使用させていただきました。

尾崎わたる (おざき わたる)

1948年生まれ。神奈川県在住。
エンブレムデザインの仕事に携わるが、43歳のとき脳内出血により、利き手側の右半身不随となり、入院生活を重ねリハビリを行う。
プロペラ飛行機と犬のキャラクターをモチーフにした独自のストーリー性のある作品で、現在はアートビリティの人気作家として活躍する。
2002年 第14回「アートビリティ大賞」にてアサヒビール奨励賞受賞。
2003年 第15回「アートビリティ大賞」にて日立キャピタル特別賞受賞。
2004年 第16回「アートビリティ大賞」にて大賞受賞。

アートビリティ

1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<http://www.soken-ce.co.jp/>